

し乍ら國家の本質はそんなものではない、寧ろ人間の協力の基礎となる處の深く強いものである。従つて國家及び國民的立場を確認する、即ち總聯合は労働階級の立場より國際平和を愛し國際間に於ける労働者相互の協力を衷心より望むものであるが、同時に日本労働者たちの自覺に基き、國家存立の尊嚴に對しては確固たる認識を葆ち、その労働運動の基調に於て、國家的國民的信念を把握してゐるものである。

共産主義、ファシズムに就て

我々は共産主義、ファシズムは共に反對である。しかし共産主義、ファシズム共に資本主義の行詰りに對して生じた有力な主張である。

従つて資本主義制度粉碎を無産階級解放の必須條件と考へてゐる總聯合は、ソシ等の主義に全く無関心たり得ない。またいづれもそれらの特長ある事は認めるところである。しかし乍ら共産党なるもの、非國家主義が日本の労働者解放の根本的障害となるの可ばらず、その黨術言動は日本の無産者解放運動に逆行するものがあるのである。殊に未だ日本の労働組合確立せざる時に當つて世上所謂「赤根大根」と稱せられる

徒輩に亘つては、常に空論的言辭を弄して運動を擾亂し發達を阻害しつゝあるのは、現下の組合運動にとつて最悪の敵とも言ふべきである。茲に於て吾々は共産主義反對の態度を鮮明にするものである。

また、ファシズムに就ては、共産黨は自己以外はすべて資本家擁護のファシズムと稱へてゐる。これでは問題にならない。また國家社會主義をファシズムであるといふものがあるが、國家社會主義は國家社會主義であつてファシズムではない。ファシズムはその理論的体系未だ成らない為に、色々は見方があるやうであるが、固くも根本に擡げたものに共産党的見方あり、狭く見るとのは、ファシズムとはムソソリスムであると言つてゐる。

而して日本労働組合會議の規定したるファシズムは、一、資本主義肯定資本家擁護の立場をとるもの、二、その行動は強権又は暴力による獨裁專制を旨とするもの、三、その政治運動展開のために労働團體を動員化する方針を把持するもの、右の三英を具有するものとされてゐる。我々が總聯合は特に第一項の如きことを意味するファシ